## AsahiKASEI

## BRS－350

## PLASORBA

選択式血漿成分吸着器・プラソーバBRS

##  <br> BRS－350 <br> PLASORBA <br>  <br> （1） <br> 㭷明（年－月） <br>  <br> max mioum <br>  <br> AsahiKASEI


－ $\boldsymbol{y y}^{0}$

旭化成メディカル株式会社

## BRS－350 PLASORBA

## 特長

従来の活性炭による血液浄化法では，十分に除去できなかったビリル ビンを吸着除去します。

また，胆汁酸についてもすぐれた吸着性を持っています。
－ビリルビンを選択的に吸着除去しますので，従来の血漿交換療法では，同時に破棄されていた血漿中の有用成分の損失がありません。
－血漿製剤等の補充を必要としません。

## 保険適用疾患 劇症肝炎，術後肝不全

## 使用方法



各種溶質の残存率（\％）

| 50100 |  |
| :---: | :---: |
|  |  |
|  | 総蛋白 |
| \＄191919191191919191919118－ | アルブミン |
| ｜ |  |
| (1) | グロブリン |
| S1MOMM1－｜ | 総ビリルビン |
| TIIIIIIIT－ |  |
| N1M1MMM1M－｜ | 直接ビリルビン |
| \＄191M10－ | 間接ビリルビン |
| N11111 |  |
| AlM110－ | 総胆汁酸 |
|  | GOT |
| $\square$ |  |
| 50100 |  |

「溶質除去率 one pass（総ビリルビン）


溶質除去率 one pass（総ビリルビン）


溶質除去率 one pass（総㫜汁酸）


| 吸着剤 | 多孔性陰イオン交換樹脂 |
| :--- | :--- |
| コーティング剤 | ヒドロキシエチルメタクリレート系重合体 |
| 充 填 液 | パイロジェン・フリー水 |
| カートリッジ材質 | ポリプロピレン |
| カートリッジ形状 | 円筒形 $58 \mathrm{~mm} \phi \times 224 \mathrm{~mm}$ |
| カートリッジ内容量 | 300 mL |
| カートリッジ総重量 | 560 g |
| プライミング・ボリューム | 110 mL |
| 滅菌法 | 高圧蒸気滅菌 |

## 注急事頊

1．再使用はしないでください。
2．本製品は，添付文書の【使用目的又は効果】意外の目的には使用しないでください。
3．滅菌袋または本体が破損しているもの，または滅菌袋内に液漏れがみられるのは，使用しないでください。
4．高温，高湿，振動の激しい場所，凍結する場所，直射日光を避け，室温下，清潔な場所に保存してください。
5．運搬および保管時に衝撃や振動を与えると破損の原因となりますので，十分注意して取り扱つてください。

## 参学文塥

1）宇佐美 真 他：ビリルビン除去用吸着材のin vitroの検討
Therapeutic Plasmapheresis（VII），P156－159， 1988.
2）吉川 暹 他：血漿灌流法によるビリルビンの吸着除去
－in vitro及びex vivo実験による評価—
人工臓器19，P861－864，1990．
3）M．Suga，et al ：Basic and Clinical Evaluation of Anion－Exchange
Resin Column for Treatment of Jaundice，
Therapeutic Plasmapheresis（VII），P2 14－2 18， 1990.
4）Y．Suzuki，et al ：Clinical Performance of an Artificial Liver Support System in Severe Liver Failure：Evaluation of Four Systems，
Therapeutic Plasmapheresis（IX），P77－80， 1991.
5）K．Kabutan，et al ：Comparison of an Anion－Exchange Resin with an Uncoated Powdered Charcoal Column in
Treatment by Plasma Perfusion，
Therapeutic Plasmapheresis（IX），P335－338， 1991.
6）株丹 浩二 他：新しいビリルビン吸着力ラムB－OO1の吸着性能に関する検討
ICUとCCU 集中治療医学 Vol． 15 No． 8 P837－843， 1991.
7）福島 臣啓 他：陰イオン交換樹脂B－OO1によるビリルビン吸着の臨床経験 ICUとCCU 集中治療医学 Vol． 16 No． 1 P83－88， 1992.

8）中路 修平 他：PHEMAコート多孔性陰イオン交換樹脂を用いたビリルビン吸着器の開発人工臓器 Vol．22 No． 1 P190－193， 1993.

## 旭化成メディうノ株式云社

